

令和5年度 第37回千葉県中学校柔道大会要項

1. 主催 千葉県柔道連盟

2. 後援 八街市教育委員会

3. 主管 千葉県小中学校体育連盟柔道専門部

4. 会期 令和5年5月27日(土)

女子開場 9時00分

女子受付 9時00分～9時30分 玄関ロビー

審判・監督会議 9時30分～9時40分 2F会議室

女子試合開始 9時50分～12時00分 アリーナ

女子表彰式 12時10分～12時30分 アリーナ

男子開場 12時30分

男子受付 12時30分～13時00分 玄関ロビー

審判・監督会議 13時00分～13時10分 2F会議室

男子試合開始 13時20分～16時00分 アリーナ

男子表彰式 16時10分～16時30分 アリーナ

閉館 17時00分

5. 会場 八街市スポーツプラザ
〒289-1143 千葉県八街市い84-10
TEL 043-443-8003

6. 参加資格

- (1) 学校教育法による中学校で、県内の公立中学校、中等教育学校、義務教育学校に在籍している者。
オープン参加とし、支部予選は行わない。
- (2) 参加者は千葉県小中学校体育連盟加盟校に在籍し、校長及び各支部体育連盟会長が参加を認めた1校単位で編成されたチームとする。
- (3) 年齢が平成20年(2008年)4月2日以降に生まれた生徒に限る。
- (4) 本年度学校医の検診時において異常なしと判断され、その後の活動状況から大会出場に差支えないと顧問が判断し、学校長が出場許可を与えた者。
- (5) 本大会に出場することに保護者が同意した者。
- (6) 参加する中学生の所属する教職員の引率を原則とする。
- (7) 参加資格の特例は次の通りとする。
 - ①参加を希望する各種学校は以下の条件を具備すること。
 - ア(財)日本中学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
 - イ 生徒の年齢及び修業年限が我国の中学校と一致している単独の学校で構成されていること。

②地域スポーツ団体等の参加資格の特例については別紙とする。

(8) 個人情報の取り扱い（利用目的）

大会の主催者は、個人情報保護に関する法令を遵守し、（財）日本中学校体育連盟個人情報保護方針・規定に基づき、取得する個人情報について適正に取り扱う。取得した個人情報は、競技大会の資格審査・競技大会運営上必要なプログラム編成及び作成・ホームページ・掲示板・報道発表・記録発表（記録集）等、その他競技運営及び競技に必要な連絡等に利用する。

(9) 柔道専門部新型コロナウイルス感染ガイドライン，3参加者の尊守事項3-1健康観察に示されている内容に該当しない者。

7. 参加費

(1) 男子 4500円

(2) 女子 4000円

※参加費は各団体にて大会当日、受付にて支払うこと。申し込み後に欠場した場合も参加費は徴収する。

8. 引率者・監督

(1) 参加生徒の引率及び監督は当該校の校長・教員（非常勤講師は除く）・部活動指導員※1であること。

なお、部活動指導員は、他校の引率者並びに依頼監督にはなれない。

(※1→ここでいう部活動指導員は、学校教育法施行規則第78条の2に示されている者)

(2) 審判員に準じた服装をすること。（千葉県小中学校体育連盟柔道専門部HP参照）

9. コーチ

出場団体は監督の他に1名のみコーチとしてベンチに入ることができる。コーチとはチームの監督でない教員（内部コーチ）・それ以外（外部コーチ）とする。1団体につき1名（他団体と兼ねることはできない）を認め、所定の用紙を用いて届け出ること。

コーチの条件は次の通りである。

(1) 当該校の校長が認めた者。

(2) 年間を通じ、日頃から学校部活動の指導をしている者。

(3) 中体連の大会運営に関して、理解を示し、協力的な者。

(4) 外部コーチは中学校の教員でない者。

(5) 審判員に準じた服装をすること。（千葉県小中学校体育連盟柔道専門部HP参照）

※大会運営上支障をきたすと大会本部が判断した場合は、会場より退去させることもある。

※同一校で男女とも出場権を得ているチームは、それぞれに外部指導者（コーチ）をおくことができる。

10. 参加制限

①男子団体戦の人員は、監督1名・コーチ1名・選手7名以内とする。

②女子団体戦の人員は、監督1名・コーチ1名・選手4名以内とする。

1 1. 競技規則

- (1) 国際柔道連盟試合審判規定（2022/4/1 改訂）及び国内における「少年大会特別規定」および日本中学校体育連盟柔道競技部の確認事項による。
- (2) 団体戦内の個々の対戦の判断基準は「技あり」「僅差」以上とする。
（「僅差」とは「指導の差が2以上ある状況」を指す。）
- (3) 試合時間は**ベスト8決定まで2分間**、それ以降決勝戦までは3分間とする。代表戦によるゴールデンスコアは時間無制限とする。
- (4) (財)講道館から正式に段位証書が交付されている有段者は黒帯を用いること。
- (5) 医師のいない大会においては、安全確保のために主催者の判断で選手を棄権させる場合がある。

【具体的方法】

- ① 審判、審判委員及び試合場統括は、試合前後及び試合中に「試合を行わせることが危険」と判断する事態が生じた場合、試合を中断する等、選手の行動を制止して本部に報告する。
 - ② 主催者は、柔道整復師とともに選手の様子を観察し、「試合を行わせることが危険」と判断したら、監督を本部に呼び、当該選手を棄権または出場させないことを告げる。
 - ③ 主催者は、棄権を申し渡した後、当該選手が出場する試合場に連絡し、必要な措置を行わせる。
- (6) 脳振盪対応について
- 選手および指導者は下記事項を遵守すること
- ① 大会前1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け出場の許可を得ること。
 - ② 大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。
なお、至急専門医（脳神経科）の精査を受けること。）
 - ③ 練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。
 - ④ 当該選手の指導者は大会事務局および全柔連に対し、書面により事故報告書を提出すること。
- (7) 皮膚真菌症（トングランス感染症）について、発症の有無を各所属の責任において必ず確認すること。
感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手については、迅速に医療機関において、的確な治療を行うこと。皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会への出場ができないこともある。

1 2. 計量・柔道衣点検

(1) 計量

公式計量は実施しない。申し込みの時点の体重順で試合を行うこと。

(2) 柔道衣点検

- ① 該当チームの第一試合で審判員が服装点検を行う。
- ② 全日本柔道連盟柔道規格に合格した柔道衣（上衣・下穿・帯）を着用することが望ましい。
柔道衣は国際柔道試合審判規定に定める材質、大きさでなければならない。
- ③ 試合で着用する柔道衣は柔道衣点検で合格したものであること。点検後に破損などのやむを得ぬ理由で別の柔道衣を着用する場合は、当該試合場の審判員に申告し、柔道衣点検を受けなければならない。
- ④ 柔道衣に次に示すゼッケンを縫いつけて出場しなければならない。
I 布地は白色，サイズは 縦 25cm～ 30cm 横 30cm～ 35cm とする。

- II 書体は太字ゴシック体（明朝又は楷書でもよい）とし、男子は黒色、女子は赤色とする。
- III 名字（姓）は上側3分の2 学校名は下側3分の1に書く。
- IV 縫い付けの場所は 後ろ襟から 5cm～10cm, 対角線にも強い糸で縫い付ける。
- ⑤女子は上衣の下に、白色か白に近い色の半袖で無地のTシャツ又は半袖のレオタードを着用すること。※Tシャツのマーキングについては、全日本柔道連盟が定める規定（平成25年4月1日より施行）に準ずる
- ⑥柔道衣点検は、試合時に着けるサポーター等を着用して受けること。
- ⑦柔道衣の胸マーキング等について、所属中学校名称もしくは、所属中学校を表すエンブレムは可とする。道場名等は不可とする。

1 3. 競技方法

(1) ①男女ともトーナメント形式で行う。

②2チームの対抗方式は男子1チーム5人、女子1チーム3人による紅白点取り試合で行う。

③チームの編成は男女とも大将を重いものとし、順次(申し込みの時点での) 体重順とする。

④選手の交代は補欠で登録した選手との入れ替えとし、入れ替えた場合も体重順とする。

⑤オーダーは、変更の有無に関わらず、毎試合ごとに 所定「オーダー変更届け」に記入、所定の封筒に入れて試合場係に提出すること。

⑥一度退いた選手の再出場は認めない。

⑦試合の勝敗は次の順によって決定する。

ア 勝ちの数より決定する。

イ 勝ちの数と同数の時は、内容により決定する。

ウ 内容も同数の時は、代表戦を1回行い決定する。

代表戦は任意の選手とし、判定基準は団体戦と同様とするが、3分間の本戦を行い、得点差が無い場合は延長戦（ゴールデンスコア）により勝敗を決する。延長戦による勝敗の決定方法は個人戦と同様とする。

1 4. 表彰

以下に挙げる賞典を入賞団体に授与する。

(1) 優勝旗：男子 優勝団体（持ち回り。次年度大会まで保管、次年度大会にて返還する。）

(2) 優勝杯：女子 優勝団体（持ち回り。次年度大会まで保管、次年度大会にて返還する。）

(3) 賞 状：男子 ベスト8までに入賞した団体

女子 ベスト8までに入賞した団体

(4) 盾 : 男子 ベスト8までに入賞した団体

女子 ベスト8までに入賞した団体

1 5. 参加申込

(1) 申し込み方法（必ず①と②の両方の手続きを行うこと）

①参加団体は、団体戦申込書を申し込み期限までにeメールにて柔道専門部事務局へ送信すること。

(eメールで送られた申込書がプログラムの原稿となる)

※申し込みは期日内必着とする。

申込期限	令和5年5月9日(火) 16時00分(必着)
申込先	千葉県小中学校体育連盟柔道専門部
〒286-0036	成田市加良部5丁目11-11 成田市立西中学校内
	chibaken.chugaku.judo@gmail.com (申し込み専用)

※作成したデータはファイル名に「団体名」を入力し、「添付ファイル」にして送信すること。

※メールを送信する際、「件名」にも必ず学校名を入力すること。

※申込書は、千葉県小中体連柔道専門部のホームページ

<http://chibaken-chugaku-judo.com>「大会情報」から、ダウンロードして使用してください。

②出場団体は、団体戦申込書とコーチ申請書を(職印捺印)大会当日受付に提出すること。

16. 諸会議

- | | | | |
|-------------|--------------|---------|------------|
| (1) 専門部会議 | 令和5年5月12日(金) | 14時30分～ | 成田市立西中学校 |
| (2) 審判・監督会議 | 令和5年5月27日(土) | 9時30分～ | 八街市スポーツプラザ |
| | | 13時30分～ | 八街市スポーツプラザ |

17. その他

(1) 選手変更について

大会申込書提出後の申込み選手の変更は一切認めない。

(2) IDカード

- ①大会参加申込書に記載された監督・コーチにIDカードを貸与する。
- ②監督・コーチはベンチに入る際は必ずIDカードを身につけること。
- ③ベンチに入れる者は選手とIDカードをつけた監督・コーチのみとする。
- ④IDカードを登録者以外に貸与することを禁ずる。不正が発覚した場合は厳重に処分する。
- ⑤IDカードは大会終了後、直ちに返却ボックスまたは本部席へ返却すること。
- ⑥複数の顧問・コーチがいる場合でもIDカードをつけられるのは大会申込書に記載のあった者のみとする。大会申込書に記載のない場合はベンチに入ることができない。

(3) オーダー用紙の作成および提出

参加校は模造紙1/4の大きさに、下記の要領でオーダー用紙を作成し、大会当日に受付を済ませた後、開会式開始までに自チームの1試合目が行われる試合場係に提出すること。

先鋒	次鋒	中堅	副将	大将	学 校 名
----	----	----	----	----	-------------

【 男 子 】

先鋒		中堅		大将	学 校 名
----	--	----	--	----	-------------

【 女 子 】

(4) 下足（外履き）について

当日は下足置き場には下足を置かないこと。

来場者は下足用の袋を用意して館内に持っていくこと。

(5) 大会中の負傷・疾病について

- ①救護役員（医師・千葉県接骨師会及び養護教諭等）は応急手当のみ行う。
- ②本大会は独立行政法人日本スポーツ振興センター法の定めを適用する。
- ③参加者は健康保険証（またはコピー）を持参することが望ましい。
- ④引率顧問は生徒の体調管理、疾病・負傷等の把握、大会参加についての指導を行うこと。

(6) 今年度 千葉県中学校総合体育大会柔道大会団体戦シードについて

今大会の結果により、今年度の千葉県中学校総合体育大会柔道大会団体戦シード権を次のように決定する。

○男女ともに、今大会でベスト4に入賞した団体にシード権を与える。

(7) 式典（開閉会式）について

- ①開会式・閉会式ともプログラム掲載の次第に沿って挙行する。
- ②開会式には、今大会参加校登録選手全員が試合時の服装で参加すること。
- ③閉会式には、男子ベスト8・女子ベスト8の団体の登録選手が試合時の服装で参加すること。
- ④開会式における選手宣誓は、今大会開催支部の代表選手がこれを行う。
- ⑤開会式における賞典（男子優勝旗・女子優勝杯）の返還は、前年度優勝校の代表選手が、これを行う。

※開閉会式挙行にあたり、参加選手は係の指示に従って速やかに整列してください。

また、応援・観客の皆様は会場全体の厳粛な雰囲気づくりにご協力ください。

(8) 役員集合時間について

円滑な大会運営のために時間厳守で集合してください。

集合時間	専門部会議で指示	本部役員・駐車場係・警備係
	専門部会議で指示	印旛支部（会場設営のため）
	専門部会議で指示	会場責任者（補助役員）・受付係・式典係
	8：30	上記以外の役員・係員
	8：50	審判員（審判会議9：00開始）

(9) 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策について

①大会開催について

- ・ 5月12日（金）の専門部会議において、総務会で協議し判断する。
- ②団体戦一試合ごとに、試合会場の消毒を実施する。
 - ③試合会場に消毒液を準備し、試合前後に各自消毒を行う。
 - ④その他、柔道専門部新型コロナウイルス感染防止対策ガイドラインに沿って大会を実施する。

18. 連絡先

(1) 大会開催前

千葉県小中学校体育連盟柔道専門部委員長 高品 亮輔

〒 299 -5235 千葉県勝浦市出水 1120-1 勝浦市立勝浦中学校 内

TEL 0470-73-0135 FAX 0470-73-0136

(2) 大会期間中

大会本部

※八街市スポーツプラザへの大会運営に関する問い合わせは施設業務の妨げになりますので遠慮ください。